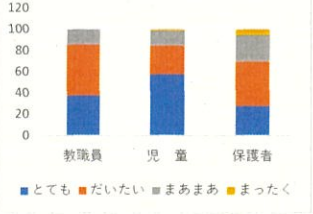
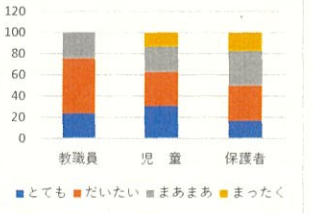
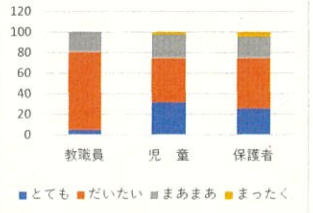
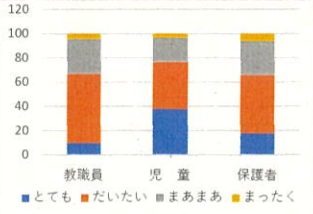
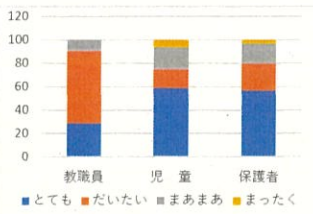
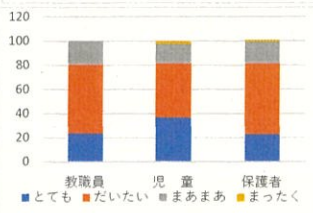
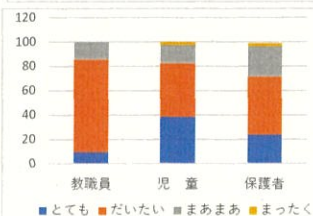
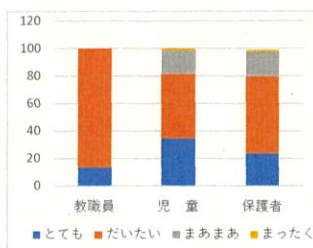
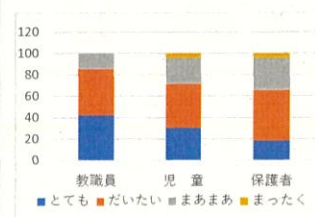


R7前期 常盤小学校評価アンケート 集計結果(%)

評価項目と取組内容			とても	だいたい	まあまあ	まったく
研修・特活	① 子どもは、授業で学習内容が身に付いている。	教職員	14	86	0	0
		児童	35	47	17	1
		保護者	24	56	18	1
	② 子どもは、すすんで気持ちの良いあいさつをしている。	教職員	10	76	14	0
		児童	39	44	15	2
		保護者	24	48	25	2
生徒指導・体育	③ 子どもは、ほかの人を思いやる言動をしている。	教職員	24	57	19	0
		児童	37	45	16	2
		保護者	23	59	18	1
	④ 子どもは、運動や外遊びを楽しんでいる。	教職員	29	62	9	0
		児童	59	16	19	6
		保護者	57	23	17	3
保健・食育	⑤ 子どもは、毎日、磨き方を考えて歯磨きをしている。	教職員	10	57	29	4
		児童	38	39	20	3
		保護者	18	48	28	6
	⑥ 子どもは、しっかり睡眠をとり、朝すっきり目覚めている。	教職員	5	76	19	0
		児童	32	43	23	2
		保護者	26	49	21	4
環境・美化	⑦ 子どもは、花などの植物のお世話をしている。	教職員	24	52	24	0
		児童	31	32	24	13
		保護者	17	33	33	17
	⑧ 子どもは、一所懸命に掃除をしている。	教職員	38	48	14	0
		児童	58	27	14	1
		保護者	28	42	25	5



コミスク	⑨	子どもは、地域の人やものごとと関わりながら学んでいる。	教職員	43	43	14	0
			児 童	31	41	24	4
			保護者	19	47	30	4



令和7年度前期学校評価アンケート結果について

保護者の皆様

令和7年度前期に実施した「学校評価アンケート」では、児童・保護者の皆様から多くの貴重なご意見をいただきました。1学期末の学校運営協議会でも取り上げ、2学期のより良い教育活動へつなげていくための話し合いを行いました。ここでは、主な結果と今後の課題についてご報告いたします。

📖 学習・生活面の様子

授業の理解度について、保護者の81%が「身についている」と回答。多くの児童が高い実感を感じており、学びの定着が進んでいます。「まあまあ」「まったく」の回答も19%あり、個々の理解度に差がある可能性があります。家庭学習との連携や個別支援の充実が今後の課題です。

あいさつの習慣は、児童の83%が「すすんでできている」と回答。今後も家庭・地域と連携し、さらに定着を図ります。

思いやりのある行動や外遊びの楽しさについても、児童・保護者ともに8割以上が肯定的に評価しています。学校での道徳教育や家庭での声かけが相乗効果を生みます。

💪 健康・生活習慣

「とても」18%、「だいたい」48%で約66%が肯定的評価となっています。「まあまあ」28%、「まったく」6%と課題が残ります。学校での歯みがき指導と家庭での習慣づけの両輪が重要です。

睡眠と朝の目覚めについては、児童・保護者ともに75%前後が「しっかりできている」と回答。今後も生活リズムの維持にご協力をお願いします。

🌿 環境・美化活動

「とても」「だいたい」と回答された保護者の肯定的評価は50%で、「まあまあ」33%、「まったく」17%と評価が分かれました。学校での栽培活動や行事等を通して、活動の目的や楽しさを伝えながら継続して指導していきます。

掃除への取り組みは、児童の85%が「一所懸命に取り組んでいる」と回答。自分たちの学校を大切にすることが育っています。

🏡 地域との関わり（コミスク）

「とても」19%、「だいたい」47%で保護者の肯定的評価が66%でした。一方で「まあまあ」30%、「まったく」4%との回答があり、地域の方やものごとへの関わりに対する実感に差があります。地域との学びについて、授業や行事を工夫して取り組みます。

今後とも、保護者の皆様と協力しながら、子どもたちの健やかな成長を支えてまいります。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。